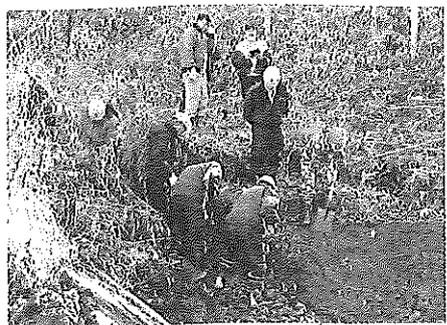


11/16 第5回

各企業等の社会貢献活動

流下能力回復に寄与

平田建設 排水路土砂上げ



保全会のメンバーと共に早朝から汗を流した

の土砂上げ作業を行った。役員14人が地域貢献活動の一環として地域のボランティア活動に協力。水路内に積もった土砂を取り除き、流下能力の回復に寄

【帯広発】(株)平田建設(土)与した。

幌、長谷川雅毅社長)は14日、士幌町内で明渠排水路

設企業として様々な活動を

展開。その一つとして、町内のボランティア活動に精力的に協力している。

ことしは、下居辺地域資源保全隊が環境保全向上活動として毎年実施する明渠排水路の堆積土の土砂上げに協力。三宅正之常務執行役員をはじめ役員14人が参加した。

活動前には町職員が訪れ「土砂を取り除くことで、災害時の被害軽減が期待できる」と謝意を示した。引き続き、参加者は重機を取り扱う作業となることから、接触事故防止に向けた合図を確認した。作業では、落差工の辺り

を中心にバックホーを活用しながら、手作業と合わせ堆積土を除去。社員らは、保全会のメンバー3人と協力しながら周囲の伸びた木々の枝払いや伐木を行ったほか、作業当日に気付いた流末部の堆積土につ

いては臨機応変に対応するなど排水路全体の流下能力の回復に大きく貢献した。町では後日、同社の活動に対する謝意を示すため、感謝状の贈呈を計画している。